

請願文書表

受理年月日	平成 27 年 2 月 19 日		請 願 者	近江八幡市堀上町 179 住みよい近江八幡市をつくる会 代表 檜山 秋彦
受理番号	請願第 1 号			
請願件名	福祉バス運行事業（ひまわり号）の復活を求める請願			
請 願 要 旨	<p>【請願趣旨】</p> <p>福祉バス（ひまわり号）は長きに亘り、近江八幡市民の様々な福祉活動の軸として、多くの市民に親しまれてきました。市民の自主的な活動を支える役割も果たしてきました。</p> <p>市は、ひまわり号が老朽化したのを機に新規購入を避け、福祉バス事業の運営について見直し、昨年4月1日から廃止ということになりました。</p> <p>代わりに「ふれあい地域交流活動バス助成事業」に切り替えて、利用者に一定の負担を求める内容とされました。</p> <p>見直しの理由として、「特定の団体が繰り返し利用」「福祉目的から外れて慰安や娯楽のために」などを問題とされ、廃止の理由にされています。</p> <p>近江八幡市での社会的福祉活動を、自立出来ない市民の皆さんへの支援と同時に、それらを支える市民との協働をすすめることも重要な活動であると考えます。</p> <p>近江八幡市はこれまで、市民の活発な活動が醸成されるなど優れた伝統を生み出してきました。こうした経緯からするなら、今回のような市民への負担を求める施策はいかがなものでしょうか。これまでの活動を維持継続するためにも、また更なる活動の飛躍を生むためにも、これまでの福祉バス（ひまわり号）を復活させるよう請願いたします。</p>			
	<p>【請願項目】</p> <p>福祉バス（ひまわり号）の復活措置をお願いします。</p>			
紹介議員	加藤 昌宏 川崎 益弘			